

九州運輸局メールマガジン  
平成22年1月21日 第66号(発行日:毎週木曜日)  
~九州の明日を拓く運輸と観光~  
九州運輸局HPアドレス <http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/>

今週も九州運輸局メールマガジンをご覧いただきありがとうございます。  
今週から九州運輸局メールマガジンの配信日が毎週木曜日に変更となりました。

現場リポート「華やかに進水式!」のフォトライブラリーは、こちらからも  
ご覧になれます。  
[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_66.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_66.pdf)

#### 目次

- 1.九州運輸局ホームページアップ情報(1月15日~1月20日掲載分)  
プレス発表  
入札・契約情報  
行政処分状況  
九州のうんゆ  
お知らせ  
バス・タクシー・トラック  
自動車の検査等手続
- 2.現場リポート  
「華やかに進水式!」~福岡造船(株)ケミカルタンカー進水式~
- 3.九州運輸局セミナー  
監査とは(安全対策)
- 4.リレーコラム
- 5.編集長だより

#### 【九州運輸局ホームページアップ情報】(1月15日~1月20日掲載分)

##### プレス発表

###### 《海事》

- ・地球環境に優しい省エネ船が進水!
- ~スーパーECOシップ CO2排出量 大幅削減~(1月15日発表)

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/press100115.pdf>

##### 入札・契約情報

- ・企画競争実施公示

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU\\_KOUJI](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list2.html#KIKAKU_KOUJI)

- ・物品役務入札公示

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN\\_CHOTATSU](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/list.html#BUPPIN_CHOTATSU)

- ・企画競争実施結果の公表

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kikaku\\_kekka/100115.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kikaku_kekka/100115.pdf)

##### 行政処分状況

- ・自動車整備事業者の行政処分状況

<http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/seibi/seibi.htm>

##### 九州のうんゆ

- ・2009年10月号

[http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/pdf/21\\_10.pdf](http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/pdf/21_10.pdf)

お知らせ

・平成21年度整備管理者選任前研修の日程表（H22.1.22更新）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001\\_021/file055/file055\\_22\\_01\\_20.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/osirase/file001_021/file055/file055_22_01_20.pdf)

バス・タクシー・トラック

・タクシー特定地域協議会議事概要（大分市、別府市）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya\\_k/file18/oit.html](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya_k/file18/oit.html)

・自家用有償運送（運転者講習を実施する者一覧 H22.1.24現在）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya\\_k/file14/jika22\\_1\\_14.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/jidousya_k/file14/jika22_1_14.pdf)

自動車の検査等手続

・自動車事故報告書（様式の差替え）

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/car/file07/houkoku21\\_12.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/car/file07/houkoku21_12.pdf)

## 【現場レポート】

「華やかに進水式！」～福岡造船(株)ケミカルタンカー進水式～

1月15日に福岡造船(株)において進水式が行われましたので、その模様についてお伝えします。

進水式を2日後に控えた13日、福岡市は寒波襲来による積雪に見舞われ進水式への影響が心配されました。しかし、進水式当日は、朝から小雨まじりながらも、前日までの寒さも和らぎ、無事、開催の運びとなりました。

関係者による記念撮影のあと、国歌吹奏、命名と続き、いよいよ進水の時です。準備完了の合図とともに、支綱が切断され祝福のシャンパンに続きくす玉が割れ、紙吹雪の舞うなか、七色のテープに彩られた巨大な船体がゆっくりと海に向かって滑り降りていきました。その様はまさに圧巻というほかありません。進水の瞬間、来賓をはじめ見物客からも祝福の拍手と歓声があき起こり、船の誕生を祝福しました。

進水式が行われた福岡造船は、福岡市の中心部に位置し、市内では唯一の新造船を建造する造船所です。長崎市にある工場とともに主に外国向けに化学薬品などを運搬するケミカルタンカーを建造しています。

同社が建造するケミカルタンカーは、タンクにステンレス鋼を使用しておりこの加工には高度な技術が必要なことから、国内外においても同種の船舶を建造している造船所はごく限られたところしかありません。

現在、造船業界は海運市況の低迷による先行き不透明感から発注意欲が減退しており、リーマンショック前に受注した手持ち工事量の積み上がりが数年分あるとはいえ、早期の回復が待たれるところです。

船名：GOLDEN MARINE

用途：化学薬品運搬船

総トン数：11,650トン

長さ：136.00m

幅：24.20m

進水式の模様は、次のURLからご覧になれます。

[http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/pdf/photo/photo\\_66.pdf](http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_66.pdf)

## 【九州運輸局セミナー】

## 監査とは（安全対策）

自動車運送事業者に対する監査は、交通事故のない社会を目標に、安全・安心な事業運営を形成するために実施しています。

事業用自動車の事故件数・死者数が、自家用自動車に比べ減少幅が少なく、依然として飲酒運転や、長時間にわたり高速道路が交通不能になったタンクローリーの横転・火災事故等、社会的影響の大きな事案が発生しているため、安全対策として今後10年間で死者数、人身事故件数を半減、飲酒運転ゼロを目標に「事業用自動車総合安全プラン2009」が策定されました。

また、平成21年10月から、監査方針・法令違反に対する行政処分基準等が強化されております。

監査は、交通事故情報や運送に関する苦情等により、本社や営業所に無通告で直接出向いたり、又は事業者運輸支局等に出頭を求め、事業の適切な運営がなされているか否かをチェックしています。

監査の結果、ルール違反が判明した場合、処分基準に基づき、違反内容等に応じた行政処分等を行っています。

行政処分等の種類には、自動車その他輸送施設の停止、事業の一部もしくは全部の停止、または許可の取り消しのほか、行政指導としての口頭注意、文書による勧告又は警告などがあり、行政処分の結果については、九州運輸局ホームページに毎月掲載を行っています。

（自動車交通部自動車監査官）

## 【リレーコラム】

### 太宰府天満宮での散策

1月の3連休の初日に、家内と愛犬2匹（トイプードル・5才）で太宰府天満宮に出かけた。1月なのでかなりの混雑が予想されたが、案の定、都府楼入り口から渋滞が始まり、天満宮駐車場まで1時間以上かかった。駐車場から犬をリードで繋ぎ、家内と一匹ずつ受け持ち歩いていたが、かなりの人出があり参道の途中からはそれぞれに抱っこをして歩くこととした。鳥居をくぐり太鼓橋から本殿までかなりの人である。太鼓橋は、「過去、現在、未来」を表していると言われていたが、人の多さでそのような感慨に耽ることもなく本殿前の長い列に並び参拝をした。その間周りの人から、「犬種は何ですか」、「可愛いですね」などいろいろと話しかけられたが、このときの話し相手はもっぱら家内である。犬を連れていっていると見ず知らずの人と話をする機会が増えるものであるが、私も横で相づちを打ちながら、「可愛いですね」と言われると若干の満足感・優越感に浸っている。（親ばかりであるが）

天満宮には5～6回来ているが、本殿から奥には一度も入ったことが無く、奥の北神苑まで足を運んだ。北神苑は、それほどの人出はなく、茶店が数件設置されている。丁度、お昼の時間帯であり、茶店のおばちゃんから声をかけられたので、屋外の席で太宰府の定番である梅ヶ枝餅とうどんを食べ休憩をさせてもらった。犬を連れているとなかなか休憩を取れるところがないが、屋外でも食事して休憩が取れるのはありがたいものである。

天満宮は、本殿右の飛梅（菅原公を慕い一夜で京から空をかけてきたという御神木）が有名であるが、茶店の付近にはたくさんの梅の木が植えられている。まだこの時期は花のつぼみが膨らんでいる程度であったが、梅の時期にはさぞ

かし見事な風景になるものと思われる。天満宮には、200種、6,000本の梅の木があるとのこと。

茶店から奥の方に、天開稲荷社（京都稲荷大社の御分霊）があると案内書に書いてあるので、10分程度の山道であるがそこまで行くこととした。ほとんど参拝者もないので、犬もリードを外して山道を歩いたが、参道や本殿の人混みが嘘のように、ゆったりとした気分で散歩をすることが出来た。犬も自由に散策ができうれしそうである。家内と梅の時期に再度訪ようと話をしながら、長い列を作っている参道のお店で梅ヶ枝餅を買い、今後は国立博物館にも寄りたいなと思いつつ帰路についた。

（佐賀運輸支局長 矢野 睦敏）

#### 【編集長だより】

1月20日は「大寒」でした。一年で一番寒いといわれている日ですが、九州ではその日ポカポカ陽気で実感のわかない一日となりました。実は、統計的にみても日本で一番寒い時期は立春（二月四日）の頃なのです。ちなみに、立春以降に初めて吹いた強い風が春一番です。

では、なぜ一番寒い日ではないこの日が「大寒」というようになったのか。理由は、この二十四節気の生まれ故郷が中国の黄河中流域だからなのです。日本のように四方を海に囲まれた国では、大陸内部に比べ一歩遅れで気温が変化します。立春までもう少し寒さに耐える必要があるようです。

しかし、この寒さの中でもけなげに花を咲かせる植物は意外と多く、寒ぼたん（冬ぼたん）、寒椿、寒らん、蠟梅（ロウバイ）、シクラメン、すいせん、洋蘭、クリスマスローズ等々。最近ではパンジーやデージーも温室栽培でこの時期に花満開です。寒ぼたんボタン庭園や洋蘭展は今の時期が最盛期です。

綺麗な花を見ると気持ちだけでも暖かくなりますよ。

皆様のお知りになりたい情報・ご意見・ご要望等をお聞かせください。  
編集部ではできる限りご要望にお応えしたいと思います。  
下記のメール又はファックスからお気軽にお寄せください。

九州運輸局メールマガジン編集長（九州運輸局総務部広報対策官）

森 益隆（もり ますたか）

mail : [mm-kyushu@qst.mlit.go.jp](mailto:mm-kyushu@qst.mlit.go.jp)

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192

バックナンバーは、次のURLに掲載しています。

[http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail\\_magazine/top.html](http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html)